

第3回阿賀野川自然再生検討会を開催します

阿賀野川自然再生計画書(案)を策定

阿賀野川には、多くの生き物をはぐくむ豊かな自然が残されています。

一方で高度経済成長期頃より、砂礫河原やワンド等水際湿地の減少、樹林化の進行、本支川の連続性の低下、など河川環境の劣化が顕在化してきています。

国土交通省阿賀野川河川事務所では、母なる大河・阿賀野川の恵みを受けてはぐくまれてきた自然豊かな流域環境を守り、次世代へ引き継ぐため、阿賀野川らしい河川環境、景観の保全、再生を目指して「阿賀野川自然再生計画書」(以下、計画書とする)を策定することとしました。さらに策定に向けて、専門的知識を有する学識経験者のご指導、周辺地方自治体の方々のご協力が不可欠であると考え、平成24年7月に本検討会を設置しました。

前回の第2回では、阿賀野川・早出川(直轄管理区間)の自然再生について、再生工法や整備工法について事務局から委員へ提案し、考え方や整備形状についてご意見頂きました。

今回は「計画書(案)」策定前の最後の開催となり、前回までご意見・ご討議頂きました「計画書(原案)」から定量的に目標指標等を示した「計画書(案)」についてご承認頂き、これに基づく具体的な設計案(H25事業予定箇所等)を委員に諮ります。

今後、上部機関の助言を得て平成25年3月頃「阿賀野川自然再生計画書」が策定となる予定です。

なお、準備会・現地視察(H24.7.25)および第1回検討会(H24.9.3)、第2回検討会(H24.10.24)の資料については下記ホームページにて掲載しています。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/shizensaisei/shizensaisei.html>

記

1. 日 時 平成25年1月22日(火) 14:00～16:00
2. 場 所 国土交通省阿賀野川河川事務所 2階会議室
住所：新潟市秋葉区南町14-28
3. 議事(案) 別紙のとおり

同時発表記者クラブ
新潟県政記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所
〒956-0032 新潟市秋葉区南町14-28

副所長(技) 齋藤 明
工事品質管理官 日野 充人
調査・品質確保課長 山路 広明
電話 0250-22-2211(代)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/>



「阿賀野川自然再生検討会」委員名簿

(委員)

かみたに 紙谷	ともひこ 智彦	新潟大学農学部 教授
なかむら 中村	よしのり 吉則	NPO 法人 五泉トゲソの会 常務理事
ふじた 藤田	まさあき 正明	阿賀野川漁業協同組合 副組合長
ほんま 本間	りゅうへい 隆平	新潟県野鳥愛護会 顧問
ほんま 本間	よしはる 義治	新潟大学 名誉教授
やすだ 安田	ひろやす 浩保	新潟大学災害・復興科学研究所 准教授
たなべ 田部	なりゆき 成幸	阿賀野川河川事務所長

(敬称略)

(オブザーバー)

新潟市 環境政策課

阿賀野市 建設課

五泉市 都市整備課

(事務局：国土交通省 北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所)

さいとう 齋藤	あきら 明	副所長（技術）
ひの 日野	みつと 充人	工事品質管理官
やまじ 山路	ひろあき 広明	調査・品質確保課長
しらとり 白鳥	あつお 篤央	調査・品質確保課 調査係長
やまさき 山崎	ともこ 友子	調査・品質確保課 技官

日時：平成 25 年 1 月 22 日 14:00～

場所：阿賀野川河川事務所

2 階会議室

第 3 回 阿賀野川自然再生検討会

議事次第

1 開 会

2 議 事

- ・ 第 2 回阿賀野川自然再生検討会 議事要旨
- ・ 平成 24 年度河川水辺の国勢調査（植物）結果速報（報告）
- ・ 阿賀野川自然再生計画書（案）の目標指標と今後の事業の進め方
- ・ H25 施工予定箇所（焼山地区）の設計案及び地域連携等について
- ・ 小阿賀樋門及び満願寺閘門の魚道機能における懸案事項について
- ・ その他

3 閉 会

■配布資料

議事次第

座席図

第 2 回阿賀野川自然再生検討会 議事要旨

資料 1 平成 24 年度河川水辺の国勢調査（植物）結果速報

資料 2 説明資料

資料 3 阿賀野川自然再生計画書（案）

補足資料 1 ワンドの水面幅の設定について

補足資料 2 今後の予定について